

ガバナーレター

地区ガバナー 柴田 賀江

2020年12月号

半期経過を迎えるにあたって

第2副地区ガバナー

L二場 安之

ガバナーレターをご愛読の会員の皆様、今期第2副地区ガバナーを務めさせていただいております2R・5Z福岡玄海ライオンズクラブ所属の二場安之でございます。

今期も既に半期を過ぎようとしています。前期から猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大は、未だ終息のめどはたっていない。その影響により、ラ

イオンズクラブの活動は期首から多くの制限を受け、通常の例会スタイルでの開催すらままならない状況が続いています。

しかしながら私たちは奉仕の精神を止めることなく、「ウィズコロナ」の生活下でどのようなアクティビティが出来るかを考え、実行すべきではないでしょうか？それには会員一人一人の協力と智力が必要です。

私もガバナーチームの一員として、地区ガバナーL柴田賀江のスローガン『ワシチームで We serve』の旗のもと地区の発展にむけて一役を担う思いで精進してまいります。

今期、柴田キャビネットには「コロナに負けない新型コロナ感染防止対策支援事業」と銘打って、コロナ禍の中、会員が少ないクラブでも奉仕活動が出来るように各21ゾーン単位での合同事業を行う為の助成金として総額1000万円の予算計上を頂いています。11月末現在で、助成金の実施率は40%余りです。まだ申請をされていないゾーンにおかれましては、是非素晴らしい企画を計画し実

施していただけます様お願い致します。詳しくはZCにお問い合わせください。今こそ、ライオンズクラブの存在と意義を広く知らしめる為にも337-A地区内、全会員各位の力を一つに合わせてこの困難の先にある明るい未来作りにご協力をいただきまます様心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが新しい年を迎えるにあたり、新型コロナウィルス感染拡大が一日でも早く終息に向かいますことと、各クラブのご発展と会員各位のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



ワシチームで We serve